

幸報ふじ

発行：佐賀市富士支所
編集：幸報ふじ事務局
(一般財団法人スマイルアース)
TEL：0952-57-2341
FAX：0952-57-2217
hoonoki@smile-e.org
住所：富士町藤瀬724-4

「やってやろう！」

という気持ちで《道》を開いた!!

古場地区で「北山しゃくなげ園」を運営されている姉川輝次さんに会ってきました。



姉川輝次さん（古場地区）
昭和11年9月5日生まれ

姉川さんのしゃくなげ園は、一町五反の敷地に約七千本のシャクナゲとツツジ類約千本が植えられています。開園期間は、その年の気温によって変動がありますが、だいたい4月17日から5月の連休くらいまで。開園のお知らせは、観光案内所、旅館、支所などにチラシやポスターを配布しています。

しゃくなげ園をやってみようと思ったのは、25年ほど前。はじめはキャンプ場にするつもり

でしたが、電気を引くことが問題に。そこで、知り合いから勧められた「しゃくなげ」を栽培することにしました。六百万円もの苗を買い、仕事前の早朝や仕事が終わってから、こつこつと植えていきました。

周囲からは「あがんどしたっちゃ、ものにならんばい」と笑われたけれど、姉川さんは負けませんでした。「コンチクショー！」という気持ちをエネルギーにして、試行錯誤を繰り返しながら、株間や花の色合いを考えながら配置を作っていました。日本のガーデニングブームのさきかげと言ええるかもしれませんね。



落ち葉を集めて堆肥として入れたり、雑草を刈ったり、さま

晴好雨奇

けもの話 鴉からすの話

芋植うる

木原昭芳

さまざまな管理をする中で、特に大変だったのは、しゃくなげ園の敷地に生えている杉の枝打ち作業でした。しゃくなげによく日光が当たるように、二百本以上の杉を枝打ちしました。6メートルのはしごをかけ、それより上は足場を作って登ります。下から見ると大した高さではなさそうに見えるけれど、風が吹いて揺れたりもするし、大変な苦労でした。一度、降りる途中で

「おかげさん」の気持ちが大変。気の持ちようで、物事はぜんぜん違ってくる」と姉川さん。姉川さんはあえて言います。

「人が笑う事をしなさい」しゃくなげ園に取りかかるとき、何もかもが手ごわりでした。もしかしたら、苦勞がゼロになるかもしれない。ものになるかどうかはわからないけど、とにかくやってみる。そして、やりかけたことはやり抜く。

「安心・安全」ばっかりじゃダメ。逆境を乗り越えた人は強

い

これが、姉川さんの人生哲学です。



姉川さんは、高齢者が多数を占める富士町の将来を心配されています。けれども、「困ったな」と言っているだけで何もしなければ、本当に困ったことになってしまふ。若い人たちが帰ってきたいと思うような山に我々の世代がしていかなきやいけない、と姉川さんは言います。

近年、姉川さんの「北山しゃくなげ園」への舗装道路ができました。「やってやろう！」から始まった試みが、文字通り《道》を開いたのです。

姉川さんは、もう次のプロジェクトにも取りかかっているそうですよ。

山が元気になる鍵、この人にあり！ですね。

(記事 恵良五月)

みなさんご存知ですか？

池の神さん 日池

日池公民館の横の池の中央に石祠が建っている。池が深く祭

神を確認することができないが、地元では牛馬の神さまと伝えられている。10月25日に人々は池の廻りに集まり、立ち祭りをしていた。江戸時代、三瀬や下関屋から三反田の佐賀藩



と必ず治ったという。また、騎乗したまま、通りすぎると落馬するとか、馬が転倒するとい、必ず下馬して拝礼したと言ひ伝えられている。

出典 富士町史下 631頁

地域おこし協力隊として富士町に移住してみて

門脇 恵



佐賀市富士町地域おこし協力隊の門脇 恵（かどわき めぐみ）と申します。2014年の9月に埼玉県川口市から富士町古湯地区に移住してきました。私が富士町に移住を決めた理由は、はじめて富士町を訪れた際に感じた澄んだ空気と水の美しさに居心地の良さを感じたからです。「緑もたくさんあるし、温泉もあるし、こんな町に住めたら幸せだな」そう思い移住を決めました。実際に暮らしてみるとその居心地の良さや町に住む皆さんの優しさに益々富士町が大好きになりました。現在私は地域おこし協力隊という地域活性の仕事をしています。

地域おこし協力隊というのは現在全国に約1,000人配置されており、地域の特色を活かした地域活性と移住・定住促進を目的とした地方創生事業の一環です。私自身も富士町の8割が山林ということから「林業」を中心とした地域活性に日々取り組んでいます。普段は富士支所森林整備課と富士大和森林組合に机を置かせて頂き活動をしています。まだまだ、初めてのことや知らないことばかりで戸惑うこともあります。少しずつ勉強し富士町の皆さんと一緒にこれからの富士町のことを考えていきたいと思っています。

また、『林業女子会@さが』という20代～40代を中心とした林業や山林に興味のある女子が集まって実際に山に入って作業をしたり、竹林整備をしたり、木のバームクーヘンを作ったりをする団体を立ち上げ富士町を中心とした佐賀北部山間地で活動をしています。自分たち自身も楽しんで林業や山に触れることで少しでも多くの人に林業、山林の魅力を伝えていきたいと思っています。見かけた際にはどうぞ気軽にお声かけください！

温泉病院だより 訪問看護

皆さん、「訪問看護」をご存じでしょうか？

よく、訪問介護（ヘルパー）と間違えられることがあります。訪問介護は、介護を必要とされる方の日常生活のお手伝いをするのに対し、訪問看護は主治医や介護の担当者と連絡を取り合いながら、医療処置を含めた看護サービスを提供します。

専門の知識と技術をもった看護師が、療養生活を送っている方のお宅を訪問し、安心・安楽に過ごして頂くように、お一人お一人の状態に合わせた在宅療養をお手伝いします。

主なサービス内容は、①病状や健康状態の管理 ②医療処置（点滴注射、チューブ交換、床ずれの予防・処置、在宅酸素） ③お薬の管理 ④自宅で最期を迎える方のお世話 ⑤介護者支援などが含まれ、多くの事に関わらせて頂いています。

住み慣れた家で療養生活を送りたいと希望される方をお手伝いするために、当院では「訪問看護ステーションふじ」が活動しています。何かお困りのことや、お聞きしたいことがありましたら、お気軽にご相談ください。

温泉病院 63・0111

訪問看護ステーションふじ
看護師長 吉田 恵美子



ふれあいるーむ 4・5月の予定

ふれあいるーむは、産まれたばかりの赤ちゃん、わんぱくキッズ～おじいちゃん、おばあちゃんまで誰でも使える場所です。季節に合わせて、ミニコンサート・食育講座・おはなし会・バス遠足など、楽しい催しがいっぱい。たくさんのお会いを大切に、みんなのふれあいの場所、それがふれあいるーむです。

※ 問い合わせ先：佐賀市社会福祉協議会 富士支所 TEL 0952-58-2311 FAX 0952-58-2312



★ 4月の予定 ★

- 3日（金）ぐんぐん金曜日（お花見）
- 8日（水）ふじっこサークル（クッキング 郷土料理を作ろう -桜もち（関東風）-）
- 14日（火）のびのびタイム（親子でリズムダンス）
- 17日（金）ぐんぐん金曜日（壁紙作り）
- 21日（火）わらべうたサロン（ベビーマッサージ&アルバム作り）
- 24日（金）ぐんぐん金曜日（こいのぼり作り）

★ 5月の予定 ★

- 8日（金）ぐんぐん金曜日（おゆずり会）
- 12日（火）のびのびタイム（健康運動センターを使おう）
- 13日（水）ふじっこサークル（クッキング 郷土料理を作ろう -たこ焼き（関西風）-）
- 19日（火）わらべうたサロン（ベビーマッサージ&アルバム作り）
- 22日（金）ぐんぐん金曜日（ビデオを上手に撮ろう）
- 29日（金）ぐんぐん金曜日（アロマ）

ふれあいるーむ便り ⑥

「癒しのアロマ教室☆」
ふれあいるーむでは、年に3回『アロマ』のサロンを開催しています。

毎回、市内より熊本由美子先生に来ていただき「アロマの香り」で心が癒されます。

アロマの香りは、気持ちを穏やかに落ち着かせる鎮静作用をはじめ、さまざまな効果があるそうです。

1月のサロンでは、塩・みかん・お茶の葉を使って入浴剤を作りました。



これまでも、ハーブやラベンダー、ローズマリー等のアロマオイル（自然の植物）を使って「虫おけいふスプレー」

「ボディソープ」「食べるアロマ」「香るカード」等、沢山のメニューを魔法使いのように、熊本先生が作り出してくれて、とても素敵な空間なのです。

子どもたちもお母さんと一緒に、ただよってくる香りを楽しみ癒されています。

皆さんも日頃の疲れをアロマで癒してみませんか？
お待ちしております♥

お話の会

ひなたぼっこ（春）

春になりました。ワクワクドキドキの新学期のはじまりです。

私達もはかばかと春の陽気に誘われて、景色のいい場所やお

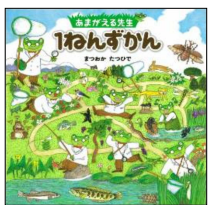
気に入りの場所です。絵本を通して家族の絆が変わっていった実際の事が書かれています。

●「やさしいの時間」
NHKのテレビ番組「趣味の園芸 2月号」です。



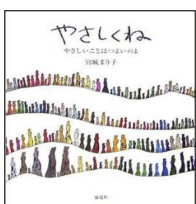
作り方など写真がたくさん使っていて大変分かりやすく解説されています。

●「あまがえる先生 1ねんずかん」
まつおか たつひで（著）



あまがえる先生が、生き物や植物を図鑑のように手書きで正確に紹介します。また、それらの自然との遊び方や食べ方がわかります。とても楽しく読める本です。

●「やさしくね」
宮城まり子（著）



ねむの木学園の子供の詩が載せてあります。癒されます

●「冬の薔薇立ち向かうこと恐れずに」
小林 凜（著）



ランドセル俳人待望の第二弾！中学生になった凜くんが少年と大人のあいだで紡いだ十七音の世界

●「絵本の森の魔法の果実」
川畑 強（編）



親の皆さん自身が綴る139編の絵本と子どもと家族の

イベント情報

◆ちどりの湯杯「パークゴルフ大会」4月11日

◆しゃくなげの里「たけのこ祭」4月26日

◆富士町山の会「たけのこ祭」4月29日 富士支所駐車場

4・5月の行事予定

4月

◆町内小・中学校入学式

◆佐賀県議会議員選挙 4月12日

◆佐賀市消防団北部方面隊入退団式・合同訓練 4月19日

◆富士町戦没者慰霊祭 4月23日

5月

◆弁財天祭（町内各地）

◆関東富士町会 5月31日

※行事につきましては順不同であります事、ご了承ください。

みんなの声

皆さんからのお声をお待ちします。掲載できるものであれば、どんどん載せていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

幸報ふじ事務局

次号『幸報ふじ』は、5月下旬の発行予定です。

『幸報ふじ』は、インターネットでも閲覧・ダウンロードができます。

ウェブサイト <http://www.smlie-e.org/kouhoufuj.html> に掲載しています。